

# 令和7年度 第4回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2026年2月17日（火） 14時から15時45分
2. 開催場所 天竜中学校被服室
3. 出席委員 米山英二、齋藤 誠、鈴木滋芳、中村まゆみ、岡安智代、高橋靖博、清水利恭  
（敬称略） 小枝智美、伊藤太一（CSコーディネーター）
4. 欠席委員 匂坂典男
5. 学 校 刑部 吏（校長）、山城百孝（教頭）、山下悦子（主幹教諭）  
長谷川奨（生徒指導主事）、佐野正已（校務アシスタント/CSディレクター）
6. オブザーバー 堀内信広（天竜協働センター長）
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSディレクター 佐野正已
9. 議長の選出  
司会（山城教頭）より議長希望者を委員各位に募るも立候補はなかった。齋藤委員から鈴木滋芳さん推薦の提案があり全委員了承でお願いすることとした。
10. 協議事項 (1) 学校関係者評価について 山下主幹教諭  
(2) 学校運営協議会の自己評価について  
(3) 来年度の学校経営構想について 刑部校長
11. 報告 (1) 学校部活動の地域展開について 刑部校長・山城教頭  
(2) 桜並木の保全活動について 山城教頭  
(3) 夢育やらまいか事業の報告 //
- (4) 教育委員会から //
12. 連絡  
(1) 今後の予定  
令和8年度第1回運営協議会  
(2) 通学路整備要望調査について
13. 会議記録  
委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達していることから会議は成立とした。

## 協議事項

### (1) 学校関係者評価について

○タブレットを活用した授業に取り組んでいて支障なく運用できている。また生徒会活動やキャリアパスポートを利用して、生徒の主体性や協調性を育むように指導している。また心身の健康保持や増進、強化のため、食育の推進や生活習慣の確立に努めている。生徒と保護者の自己評価は昨年とほぼ同じような傾向にある。今後はタブレット端末の活用の幅を広げること、家庭と連携した学習習慣をはぐくむための働きかけや、生徒による自治的な活動の活性化を進めていきたい。（山下主幹教諭）

○いじめについては、浜松市はWEBで6月と12月の年2回、また天中独自で10月に紙面でのアンケートを実施している。ここまでの認知件数は48件、内訳は1年が28件、2年が14件、3年が6件で、2年生には他校と関係を持つ子供もいる。件数は昨年と同じような状況。認知件数が多い少ないかが重要なのではないと考えている。ことが小さなうちから教員が把握して

そのいじめを大きくしない、そして被害にあった子供が苦痛を感じないようにするまで指導し、見守っていくということが大切だと考えている。（長谷川生徒指導主事）

## (2) 学校運営協議会の自己評価について

○委員各位からの回答を得た。詳細略。全体をまとめて報告書としたい。

## (3) 来年度の学校経営構想について

○学校経営構想の前提として生徒の生活面と学習面、保護者と教師のアンケートを考察してみた。生徒の生活面での特徴として、1年生は「中学校生活への適応」、2年生は「慣れによる意識の緩み」、3年生は「最高学年としての自覚と進路への集中」と生徒たちの意識の変化が見て取れた。2年生は2学期に行った職場体験で「人の役に立つ人間になりたい」という社会への貢献意欲が大いに伸びたと感じている。生徒の学習面では、3年生は進路を意識してか家庭学習への意欲が劇的に高まっている。逆に1年生は学校生活に慣れる中で時間管理などの規律面で課題が出てきている。保護者の多くは子供の「自発的な学習習慣を定着させること」に腐心している様子が伺える。他方教師のアンケートからは、生徒たちは「素直さ」と「行事への熱量」という素晴らしいエンジンを持っていると感じていて、そのエネルギーを「学習」や「日常生活の規律」というハンドル操作に繋げるのが教育活動の鍵になるとしている。

こうしたことから

**経営の原点** … 至誠をもって「真の自尊心」を耕す職員集団

個の輝きを、30年後の社会の希望へ

～志の発見を支えるため至誠を尽くすプロの『結集』～

## 学校経営の重点

1. 授業力の向上と「志」の育成
2. 不登校対策…安心できる居場所づくり
3. 丁寧ないじめ対応…信頼の構築
4. 教職員のウェルビーイング…最強の伴奏者集団へ
5. 全職員による発達支援…包括的な文化
6. 学校専門スタッフ・関係機関との連携
7. コミュニケーション・スクール（CS）の推進
8. 「やっちゃんえ天中（YCT）」と学校部活動との連携体制の構築

（刑部校長）

## 報告事項

### (1) 学校部活動の地域展開について

○これまで事務局会議を3回：①教育委員会指導課からの説明 ②準備協議会委員の選考 ③民間支援業者アスフィール（山梨県）との打合せを行った。第1回の準備協議会と天中職員への説明等を経て昨年10月に地域部活動説明会を開催した。また本年1月に天竜中の1年生と来年度入学予定の小学6年生を対象に天竜中地域クラブ活動体験会を開催した。また天

竜中 1 年生に対して部活動に関する意識調査を実施した。今後準備協議会で規約や規定、組織の確認や、「やっちゃん天中 (YCT)」活動の学校、地域、保護者向けの説明会、浜松市が定める「はまクル」への登録申請を進め、9 月 5 日 (土) から始める休日の部活動 (YCT 所属種目) 移行に向けての準備作業を進めていく。 YCT の組織 (案) については資料参照ください。(山城教頭)

○令和 8 年度の浜松地区中学校新人戦は「はまクル」登録のクラブチームは参加できない。中学校部活動のみの参加となる。また中体連主催の新人戦は令和 8 年度をもって終了となる。つまり現在の 6 年生が中学生になったときから新人戦はなくなる。それ以降については各競技部で代替え案を検討していくことになる。令和 8 年度の中体連の活動は令和 7 年度同様教員の引率指導は可能としている。(刑部校長)

(2) 桜並木の保全活動について

3 月 9 日 (月) に昨年同様継続実施、詳細略

(3) 夢育やらまいか事業の報告

昨年と桜並木の保全活動に取り組むことで申請する。(山城教頭)

(4) 教育委員会から

来年度活動から活動を開始する委員向け (現委員も含む) に Zoom による講習会の提案

連絡事項

(1) 今後の予定

第 1 回学校運営協議会 令和 8 年 5 月 8 日 (金) 14 時~15 時 30 分 (終了予定)

(2) 通学路整備要望調査について

通学路の危険箇所等の要望があれば天竜中学校まで提案をお願いします。(山城教頭)